



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 株式会社 だいこう証券ビジネス
コード番号 8692 URL <http://www.daiko-sb.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 晃

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 岩崎 均

TEL 03-3666-2231

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,689	△4.3	△105	—	△61	—	△110	—
23年3月期第2四半期	5,946	△14.2	△153	—	△87	—	△219	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △169百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △550百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△4.36	—
23年3月期第2四半期	△8.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	39,977	24,657	59.8	939.26
23年3月期	36,804	25,111	66.1	955.45

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 23,911百万円 23年3月期 24,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	7.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期末の配当については未定であり、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

当社グループの業績は、株式市況等の変動に大きな影響を受ける状況にあります。こうした事業の特性などから業績予想を行うことが困難であるため、業績予想は未定とさせていただきます。今後の業績予想につきましては、合理的な算定が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	25,537,600 株	23年3月期	25,537,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	79,767 株	23年3月期	79,691 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	25,457,901 株	23年3月期2Q	25,452,964 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・「3. 平成24年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想を行うことが困難であるため、平成24年3月期末の配当予想額は未定であります。今後の配当予想額につきましては、合理的な算定が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	12
(1) 自己資本規制比率(個別)	12
(2) 株式売買高(先物取引を除く)(個別)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞から徐々に持ち直しの動きが見られたものの、欧米の財政不安による急激な円高の進行や長引くデフレ問題等により、依然として先行き不透明な状態が続いております。

このような状況の下、当社グループは本年4月からスタートした中期経営計画に基づき、平成23年度に「黒字体質」への転換を図るため、サービスの高品質化・高付加価値化および業務体制の効率化に鋭意取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、本年7月に開始したITサービス事業が収益に寄与したものの、本年1月に証券代行業業を会社分割したことの影響や、株式市況の低迷等により、営業収益は56億89百万円（前年同四半期比4.3%減）、営業費用は29億83百万円（前年同四半期比9.4%増）、一般管理費は28億10百万円（前年同四半期比16.7%減）となりました。この結果、営業損失は1億5百万円（前年同四半期は営業損失1億53百万円）、経常損失は61百万円（前年同四半期は経常損失87百万円）、四半期純損失は1億10百万円（前年同四半期は四半期純損失2億19百万円）となりました。

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

① バックオフィス事業

バックオフィス事業におきましては、相続手続き事務代行サービスや電子文書管理サービス（D-FINDS）等の高付加価値サービスについて、積極的な営業展開により新規顧客の開拓が図られたものの、株式市況の低迷により口座開設業務等の業務量が減少したことから、営業収益は41億58百万円（前年同四半期比4.1%減）、セグメント損失（営業損失）は1億60百万円（前年同四半期はセグメント損失1億39百万円）となりました。

② ITサービス事業

当第2四半期連結会計期間より証券バックオフィスシステム（基幹系システム）の提供およびその業務サポートサービスからなるITサービス事業を新たに開始したことに伴い、報告セグメント（ITサービス事業）を追加しております。ITサービス事業の営業収益は7億12百万円、セグメント利益（営業利益）は22百万円となりました。

③ 証券事業

証券事業におきましては、株式市況の低迷を受けて顧客証券会社からの株式等に係る注文の取次業務量が減少しましたが、株式等間接口座管理サービス（CLS）の大口顧客を獲得したことにより、営業収益は6億47百万円（前年同四半期比3.7%増）、セグメント利益（営業利益）は47百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

④ 金融事業

金融事業におきましては、顧客証券会社との提携を強化するなど、積極的な営業展開を図ったものの、株式市況の低迷を受けて、営業収益は1億70百万円（前年同四半期比20.6%増）、セグメント損失（営業損失）は20百万円（前年同四半期はセグメント損失2百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は399億77百万円で、前連結会計年度末に比べ31億73百万円増加しました。これは主に、営業貸付金、ソフトウェア等が増加した一方で、現金及び預金、有価証券担保貸付金等が減少したことによるものです。また、負債合計は153億20百万円で、前連結会計年度末に比べ36億27百万円増加しました。これは主に、短期借入金等が増加した一方で、信用取引貸証券受入金、金融商品取引責任準備金等が減少したことによるものです。純資産合計は246億57百万円で、前連結会計年度末に比べ4億54百万円減少しました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は49億89百万円となり、前連結会計年度末より26億79百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

9億85百万円の資金の増加（前年同四半期は23億84百万円の資金の減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益18百万円、有価証券担保貸付金の減少額27億89百万円、営業貸付金の増加額22億88百万円、信用取引負債の減少額8億59百万円によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

80億46百万円の資金の減少（前年同四半期比79億50百万円の資金の減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出81億4百万円によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

42億21百万円の資金の増加（前年同四半期は5億円の資金の減少）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額44億72百万円、配当金の支払額1億90百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの業績は、株式市況等の変動に大きな影響を受ける状況にあります。こうした事業の特性などから業績予想を行うことが困難であるため、業績予想は未定とさせていただきます。今後の業績予想につきましては、合理的な算定が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において当社の非連結子会社であった代行科技(大連)有限公司は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結子会社に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,506	4,827
預託金	739	743
営業貸付金	9,702	11,990
信用取引資産	7,839	6,451
信用取引貸付金	5,900	5,283
信用取引借証券担保金	1,939	1,168
有価証券担保貸付金	2,789	—
借入有価証券担保金	2,789	—
営業未収入金	924	1,199
有価証券	212	162
短期差入保証金	2,387	2,423
その他	234	601
貸倒引当金	△270	△317
流動資産合計	32,066	28,082
固定資産		
有形固定資産	1,646	1,594
無形固定資産		
ソフトウェア	158	7,926
その他	325	60
無形固定資産合計	484	7,986
投資その他の資産		
投資有価証券	1,921	1,777
その他	822	673
貸倒引当金	△136	△136
投資その他の資産合計	2,607	2,313
固定資産合計	4,737	11,895
資産合計	36,804	39,977
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,220	5,692
信用取引負債	4,235	3,376
信用取引借入金	1,205	1,384
信用取引貸証券受入金	3,029	1,991
有価証券担保借入金	339	336
有価証券貸借取引受入金	339	336
営業未払金	192	335
未払法人税等	66	113
短期受入保証金	3,227	3,314

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
賞与引当金	193	176
その他	853	726
流動負債合計	10,328	14,071
固定負債		
退職給付引当金	500	550
その他	147	142
固定負債合計	647	692
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	717	556
特別法上の準備金合計	717	556
負債合計	11,693	15,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,903	8,903
資本剰余金	11,727	11,727
利益剰余金	3,841	3,529
自己株式	△53	△53
株主資本合計	24,418	24,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△95	△192
為替換算調整勘定	—	△2
土地再評価差額金	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△95	△195
新株予約権	58	39
少数株主持分	729	705
純資産合計	25,111	24,657
負債純資産合計	36,804	39,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益	5,946	5,689
営業費用	2,726	2,983
営業総利益	3,220	2,705
一般管理費	3,374	2,810
営業損失(△)	△153	△105
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	41	29
その他	20	14
営業外収益合計	66	47
営業外費用		
為替差損	—	3
その他	0	0
営業外費用合計	0	3
経常損失(△)	△87	△61
特別利益		
投資有価証券売却益	16	6
新株予約権戻入益	14	21
金融商品取引責任準備金戻入	—	161
その他	—	1
特別利益合計	31	191
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	2	8
金融商品取引責任準備金繰入れ	22	—
減損損失	—	29
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15	—
事務所移転損失	—	71
その他	—	0
特別損失合計	40	111
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97	18
法人税、住民税及び事業税	74	83
法人税等調整額	12	8
法人税等合計	86	92
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△183	△74
少数株主利益	35	36
四半期純損失(△)	△219	△110

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△183	△74
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△366	△97
為替換算調整勘定	—	2
その他の包括利益合計	△366	△95
四半期包括利益	△550	△169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△585	△206
少数株主に係る四半期包括利益	35	36

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97	18
減価償却費	103	487
減損損失	—	29
貸倒引当金の増減額(△は減少)	84	50
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△16
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△25	50
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	22	△161
受取利息及び受取配当金	△307	△278
支払利息	59	39
預託金の増減額(△は増加)	△100	△3
営業貸付金の増減額(△は増加)	△1,607	△2,288
信用取引資産の増減額(△は増加)	2,390	1,387
有価証券担保貸付金の増減額(△は増加)	55	2,789
営業未収入金の増減額(△は増加)	207	△273
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△153	△38
信用取引負債の増減額(△は減少)	△2,926	△859
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	△174	△3
営業未払金の増減額(△は減少)	△32	142
短期受入保証金の増減額(△は減少)	139	87
長期未払金の増減額(△は減少)	△49	△0
その他	△107	△410
小計	△2,518	748
利息及び配当金の受取額	304	281
利息の支払額	△58	△39
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△111	△5
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,384	985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54	△6
無形固定資産の取得による支出	△75	△8,104
有価証券の売却及び償還による収入	50	50
投資有価証券の取得による支出	△69	—
投資有価証券の売却による収入	64	44
その他	△8	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95	△8,046

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250	4,472
株式の発行による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△190	△190
少数株主への配当金の支払額	△60	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△500	4,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,980	△2,836
現金及び現金同等物の期首残高	9,727	7,668
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	157
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,747	4,989

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	バック オフィス	証券	証券代行	金融	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	4,338	624	842	141	5,946	—	5,946
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	67	—	—	—	67	△67	—
計	4,406	624	842	141	6,014	△67	5,946
セグメント利益 又は損失(△)	△139	50	△69	△2	△160	6	△153

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円には、セグメント間取引消去6百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	バック オフィス	I T サービス	証券	金融	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	4,158	712	647	170	5,689	—	5,689
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	41	—	—	—	41	△41	—
計	4,199	712	647	170	5,730	△41	5,689
セグメント利益 又は損失(△)	△160	22	47	△20	△111	5	△105

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額5百万円には、セグメント間取引消去5百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 平成23年1月1日付で、三菱UFJ信託銀行株式会社および同社の連結子会社である三菱UFJ代行ビジネス株式会社に証券代行業を会社分割いたしました。また、当第2四半期連結会計期間より証券バックオフィスシステム(基幹系システム)の提供およびその業務サポートサービスからなるITサービス事業を新たに開始しました。これらに伴い、報告セグメントについては当第2四半期連結累計期間より「バックオフィス」「ITサービス」「証券」「金融」の4区分で記載しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	バックオフィス	I Tサービス	証券	金融	全社・消去	合計
減損損失	28	0	0	0	—	29

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 自己資本規制比率（個別）

		前事業年度末 (平成23年3月31日) (百万円)	当第2四半期会計期間末 (平成23年9月30日) (百万円)
基本的項目 (A)		23,494	23,151
補完的項目	その他有価証券評価 差額金(評価益)等	58	39
	金融商品取引責任準備 金等	717	556
	一般貸倒引当金	35	25
	計 (B)	812	621
控除資産 (C)		3,486	11,028
固定化されていない 自己資本 (A) + (B) - (C) (D)		20,820	12,744
リスク相当額	市場リスク相当額	263	236
	取引先リスク相当額	357	352
	基礎的リスク相当額	2,052	1,763
	計 (E)	2,673	2,352
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100		778.7%	541.7%

(2) 株式売買高（先物取引を除く）（個別）

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
	株数(百万株)	金額(百万円)	株数(百万株)	金額(百万円)
合計	2,152	1,058,601	1,979	832,448
(自己)	(1)	(626)	(0)	(49)
(委託)	(2,151)	(1,057,974)	(1,979)	(832,398)
委託比率	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%